

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和2年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	15,822	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,893	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（令和元年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,378,457	円	利用者に支払った賃金総額	11,171,688	円	収支	6,206,769	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,779,636	円	利用者に支払った賃金総額	11,477,562	円	収支	6,302,074	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和2年度）における実績全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

②利用者を職員として登用する制度

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

④フレックスタイム制に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和2年度）における実績全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

②研修、学会等又は学会誌等において発表

③視察・実習の実施又は受け入れ

④販路拡大の商談会等への参加

⑤職員の人事評価制度

⑥ピアサポーターの配置

⑦第三者評価

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

(※)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。
必要に応じて行を増やす等、

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和3年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	15,556	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,779	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（令和2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,779,636	円	利用者に支払った賃金総額	11,477,562	円	収支	6,302,074	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	19,344,033	円	利用者に支払った賃金総額	12,193,688	円	収支	7,150,345	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和3年度）における実績全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を活用した人数	0名
※取得を進めた免許等：	
制度の活用内容：	

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数	0名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	
※登用した日	年月日
勤務形態：	
就業時間：	時分～時分
職務内容：	

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数	0名
※実施した期間：月日～月日	
就業時間(在宅勤務)：時分～時分	
職務内容：	

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数	0名
※実施した期間：月日～月日	
就業時間(コアタイム)：時分～時分	
職務内容：	

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数	0名
※実施した期間：月日～月日	
就業時間(短時間)：時分～時分	
職務内容：	

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数	10名
※実施した期間：7月1日～9月30日	
就業時間(早出の場合)：8時00分～12時00分	
就業時間(遅出の場合)：9時00分～13時00分	
職務内容：千切大根の軽作業	

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数	0名
◎計画的付与制度を活用した人数	0名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得
計画的付与制度	
取得した期間：月日～月日	
取得日数・時間	日時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数	0名
※取得した内容	
取得した期間：	
就業時間：	
職務内容：	

(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和3年度）における実績全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	
◎研修実施回数	回
対象職員数	人
うち研修受講者数	人
※研修名	
研修講師	
実施日・受講者数	月日人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	回
※研修、学会等名	
実施日	月日
※学会誌等名	
掲載日	月日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月日人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月日人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数	1回
※商談会等名：新商品の発注	
主催者名：ケーキ販売・喫茶「野いちご」	
日時	4月1日
内容：新メニューについて	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	
◎当該人事評価制度を周知している	
人事評価制度の制定日	3年3月31日
人事評価制度の対象職員数	4名
うち昇給・昇格を行った者	4名
当該人事評価制度の周知方法	ミーティングによる周知

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	
※配置期間	月日～月日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	
※評価を受けた日	月日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	
※認証を受けた日	月日
規格等の内容	

(※)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

必要に応じて行を増やす等、

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和4年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	15,997	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,901	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	19,344,033	円	利用者に支払った賃金総額	12,193,688	円	収支	7,150,345	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	18,230,591	円	利用者に支払った賃金総額	13,053,295	円	収支	5,177,296	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和4年度）における実績全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を活用した人数	0名
※取得を進めた免許等：	
制度の活用内容：	

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数	0名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	
※登用した日	年月日
勤務形態：	
就業時間：	時分～時分
職務内容：	

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数	0名
※実施した期間：	月日～月日
就業時間(在宅勤務)：	時分～時分
職務内容：	

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数	0名
※実施した期間：	月日～月日
就業時間(コアタイム)：	時分～時分
職務内容：	

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数	0名
※実施した期間：	月日～月日
就業時間(短時間)：	時分～時分
職務内容：	

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数	2名
※実施した期間	8月3日～8月14日
就業時間(早出の場合)：	9時00分～13時00分
就業時間(遅出の場合)：	10時00分～15時00分
職務内容：	千切大根の軽作業

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数	0名
◎計画的付与制度を活用した人数	0名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得
計画的付与制度	
取得した期間：	月日～月日
取得日数・時間	日時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数	0名
※取得した内容	
取得した期間：	
就業時間：	
職務内容：	

(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和4年度）における実績全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	
◎研修実施回数	回
対象職員数	人
うち研修受講者数	人
※研修名	
研修講師	
実施日・受講者数	月日人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	回
※研修、学会等名	
実施日	月日
※学会誌等名	
掲載日	月日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月日人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月日人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数	2回
※商談会等名	新商品の開発
主催者名	マエダ製菓店
日時	10月7日
内容	豆乳を使った商品開発

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	
◎当該人事評価制度を周知している	
人事評価制度の制定日	4年3月31日
人事評価制度の対象職員数	4名
うち昇給・昇格を行った者	4名
当該人事評価制度の周知方法	ミーティングによる周知

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	
※配置期間	月日～月日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	
※評価を受けた日	月日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	
※認証を受けた日	月日
規格等の内容	

(※)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

必要に応じて行を増やす等、

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	15,092	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,674	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	18,230,591	円	利用者に支払った賃金総額	13,053,295	円	収支	5,177,296	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	15,318,213	円	利用者に支払った賃金総額	13,698,341	円	収支	1,619,872	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和5年度）における実績全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を活用した人数	0 名
※取得を進めた免許等：	
制度の活用内容：	

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数	0 名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	
※登用した日	年 月 日
勤務形態：	
就業時間：	時 分～ 時 分
職務内容：	

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数	0 名
※実施した期間：	月 日～ 月 日
就業時間(在宅勤務)：	時 分～ 時 分
職務内容：	

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数	0 名
※実施した期間：	月 日～ 月 日
就業時間(コアタイム)：	時 分～ 時 分
職務内容：	

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数	0 名
※実施した期間：	月 日～ 月 日
就業時間(短時間)：	時 分～ 時 分
職務内容：	

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数	2 名
※実施した期間	8月3日～8月14日
就業時間(早出の場合)：	9時00分～13時00分
就業時間(遅出の場合)：	10時00分～15時00分
職務内容：	千切大根の軽作業

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数	0 名
◎計画的付与制度を活用した人数	0 名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得
計画的付与制度	
取得した期間：	月 日～ 月 日
取得日数・時間	日 時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数	1 名
※取得した内容	
取得した期間：	
就業時間：	
職務内容：	

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和5年度）における実績全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	
◎研修実施回数	回
対象職員数	人
うち研修受講者数	人
※研修名	
研修講師	
実施日・受講者数	月 日 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	回
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数	2 回
※商談会等名：新商品の開発	
主催者名：マエダ製菓店	
日時	10 月 7 日
内容：	豆乳を使った商品開発

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	
◎当該人事評価制度を周知している	
人事評価制度の制定日	4 年 3 月 31 日
人事評価制度の対象職員数	4 名
うち昇給・昇格を行った者	4 名
当該人事評価制度の周知方法	ミーティングによる周知

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

必要に応じて行を増やす等、

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（ 6 年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	14,207	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,324	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4	時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（ 4 月～ 3 月）					
前々々年度（ 4 年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	18,230,591	円	利用者に支払った賃金総額	13,053,295	円
			収支	5,177,296	円
前々年度（ 5 年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	15,318,213	円	利用者に支払った賃金総額	13,698,341	円
			収支	1,619,872	円
前年度（ 6 年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	16,195,928	円	利用者に支払った賃金総額	14,759,167	円
			収支	1,436,761	円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（6年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	②利用者を職員として登用する制度	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている ☐	◎利用者を職員として登用する制度を定めている ☒	在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☐
④フレックスタイム制に係る労働条件	⑤短時間勤務に係る労働条件	⑥時差出勤制度に係る労働条件
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☐	◎短時間勤務に係る労働条件を定めている ☒	◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☒
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	⑧傷病休暇等の取得に関する事項	
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒	◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☒	

（Ⅳ） 支援力向上

前年度（6年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組ありと選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	②研修、学会等又は学会誌等において発表	③視察・実習の実施又は受け入れ
◎研修計画を策定している ☒	◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☐	◎先進的事業者の視察・実習の実施をしている
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ☒	※研修、学会等名	もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている
※研修名 虐待防止研修	実施日 月 日	※先進的事業者名
研修講師 日向市福祉課（河埜氏）	※学会誌等名	実施日/参加者数 月 日 人
実施日・受講者数 9月25日 4人	掲載日 月 日	※他の事業所名 就労継続支援A型事業所フリースタイル
	発表テーマ	実施日/参加者数 3月8日 5人
④販路拡大の商談会等への参加	⑤職員の人事評価制度	⑥ピアサポーターの配置
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ☒	◎職員の人事評価制度を整備している ☒	◎ピアサポーターを配置している ☐
※商談会等名 業務拡大	◎当該人事評価制度を周知している ☒	◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☒
主催者名 医療法人 杏林会 三股病院（事務長）	人事評価制度の制定日 7年 3月 31日	※配置期間 月 日～ 月 日
日時 4月 8日	人事評価制度の対象職員数 4名	就業時間
内容 労働時間延長・追加作業について	うち昇給・昇格を行った者 4名	職務内容
	当該人事評価制度の周知方法	
	就業規則および給与規程	
⑦第三者評価	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐	◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐	
※評価を受けた日 月 日	※認証を受けた日 月 日	
第三者評価機関	規格等の内容	

（Ⅵ） 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐
※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。